

大学院看護学研究科 研究指導教員の研究概要および主要論文

1. 慢性看護学分野

研究指導教員	研究概要および主要論文
江川 隆子	<p>研究概要 『慢性疾患、主に糖尿病や腎透析患者の看護に関連した看護診断の開発およびその他看護介入(ケア)の開発と検証に関する研究を専門領域とする。』</p> <p>主要論文</p> <p>①糖尿病患者における下肢閉塞性動脈硬化症の危険因子に関する検討 -Lp(a)及びアポEの分析-(大阪大学医学雑誌, 第49巻4~5号) 1997年.</p> <p>②Cues for Nursing Diagnosis of impaired skin integrity impaired skin integrity in Dialysis Therapy in Japan. (3rd World Academy of Nursing Science, Seoul, Korea.) 2013年.</p> <p>③Cues for Disturbed Body Image of Nursing Diagnosis (NANDA-I) in Dialysis Therapy in Japan:a Delphi-study. (3rd World Academy of Nursing Science, Seoul, Korea.) 2013年.</p>
小平 京子	<p>研究概要 『慢性疾患、主に糖尿病患者に必要な自己管理に係る看護ケアの開発や患者教育モデルの構築に関する研究を専門領域とする。』</p> <p>主要論文</p> <p>①行動変容に困難をきたしている糖尿病患者への教育的かわりの入口-とっかかり/手がかり言動とその直感的解釈-患者が出しているサインを捉える, プラクティス, 23巻5号, pp.519-524. 2007年.</p> <p>②糖尿病患者教育に関する看護の現状と今後の課題, 東京女子医科大学看護学会誌, 2巻, 1号, pp.1-9. 2007年.</p> <p>③2型糖尿病とともに生きる人の病の経験, 東京女子医科大学大学院看護学研究科 博士論文. 2011年.</p>
奥津 文子	<p>研究概要 『がんの慢性期・維持期にある人の看護ケアの開発や援助モデルの構築、特にリンパ浮腫ケアに関する研究を専門領域とする。』</p> <p>主要論文</p> <p>①Working conditions and job satisfaction of hospital nurses: a comparative study between Mongolian and Japanese nurses ; Journal Of Rural Medicine, Vol.14, No2, 74-85, 2019年.</p> <p>②リンパ浮腫患者支援—診療科・職域を越えたチーム医療の推進—; 日本リンパ浮腫治療学会雑誌, Vol.1 NO.1 49-54, 2019年.</p> <p>③Effects of mobile phone usage in supporting leglymphedema self-care; Journal Of Rural Medicine, Vol.9, No2, 74-85, 2014年.</p>
神谷 千鶴	<p>研究概要 『性腎不全患者の看護診断の開発、介入・評価方法の検証、保存的腎臓療法も含めた療法選択に関する意思決定支援に関する研究を専門領域とする。』</p> <p>主要論文</p> <p>①Cues for Nursing Diagnosis of Ineffective Self-management of Fluid and Dietary Restrictions in Dialysis Therapy in Japan. International Journal of Nursing Knowledge Volume 23, No. 1, February, pp.44-58. 2012年.</p> <p>②Developing nursing-sensitive patient outcomes for nursing diagnosis: Verification of the content validity of the itch rating scale. The 6th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science (The 6th WANS), February 8-29, Osaka, P1-357. 2020年.</p> <p>③Creating a Nursing Diagnosis Database for Patients Suffering from Chronic Kidney Disease. The 9th Asia Pacific Chapter meeting of international Society for Peritoneal Dialysis, September 5-7, Nagoya, p.458. 2019年.</p>

2. 地域看護学分野

研究指導教員	研究概要および主要論文
伊木 智子	<p>研究概要 『地域で暮らす人々の健康推進・増進におけるプログラムの開発および地域づくりに関する研究を専門領域とする。』</p> <p>主要論文</p> <p>①Exploring mutual support awareness in Japanese communities: A pilot study. Public health Public health nursing (Boston, Mass.) 40(1) 105-113. 2023年.</p> <p>②Nursing Students' Retention of Knowledge by Basic Knowledge Type: An Exploratory Study. International journal of environmental research and public health 19(9). 2022年.</p> <p>③Genetics education program to help public health nurses improve their knowledge and enhance communities' genetic literacy: a pilot study, BMC Nursing 20(1) 31-31. 2021年.</p>

3. メンタルヘルス看護学分野

研究指導教員	研究概要および主要論文
	<p>研究概要 『慢性の病と共にある人々への心理社会的側面をふまえたケアの開発に関してインタビュー法(ライフストーリーインタビューを含む)や事例研究法(実践事象分析を含む)等を用いた研究による看護学的探究を専門領域とする。』</p>

黒江 ゆり子	主要論文
	①クロニクイルネスにおける「言いづらさ」と実践領域モデル,みらい. 2022年.
	②看護学の事例研究法における分析方法に関する論考 :慢性看護学領域に焦点をおいて, 岐阜県立看護大学紀要,23(1),121-127. 2023年.
	③社会的スティグマへのアドボカシー活動の現状:看護におけるスティグマはどう考えられてきたか.糖尿病プラクティス, 38(2),175-182. 2021年.
寶田 穂	研究概要
	『メンタルヘルスに関連する困難において、人々の体験や感情、価値観といった数値化が難しい複雑な現象に着目し、質的研究にて理解・解釈を深め、看護の質の向上をめざす研究を専門領域とする』
	主要論文
	①民間精神科病院に入職した新人看護師の就業継続に関する体験 日本精神保健看護学会誌 Vol. 34, No. 1, pp. 87-94, 2025年.
	②慢性の病いとともにある人々のライフストーリーに描かれた他者への「言いづらさ」の解釈:その2, 黒江ゆり子(編)クロニクイルネスにおける「言いづらさ」実践領域モデル pp130-144, みらい, 2022年.
	③薬物依存症者への看護における無力感の意味, -看護師の語りより- 日本精神保健看護学会誌, Vol.18(1) pp.10-15, 2009年.

4. 看護管理学分野

研究指導教員	研究概要および主要論文
箕浦 洋子	研究概要
	『「看護必要度と病院経営」「看護師と看護補助者のタスクシフトシェア」「看護管理者教育」など、臨床と連動する看護管理の実践を中心とした看護管理分野の研究を専門領域とする。』
	主要論文
	①マネジメントツールとしての看護必要度活用方法に関する研究-地域連携クリニカルパスのDPCコードと看護必要度からの分析-商大ビジネスレビュー 1(1)pp215-227, 2011年.
	②重症度、医療・看護必要度から考える医療の質の向上, 週刊社会保障法研71(2951)pp49-53, 2017年.
	③施設に属する専門看護師・認定看護師の施設外での活動等に関する実態調査-看護管理者調査からの考察-, 日本看護協会論文集、看護管理45巻pp138-141, 2015年.
笠岡 和子	研究概要
	『「リスクマネジメント」「看護診断」など、臨床と連動する看護管理に必要な要素としての研究を専門領域とする。』
	主要論文
	①がん治療に関連したオンコロジーエマージェンシーへの看護師の対応について,関西看護医療大学紀要, Vol.5,No.1,pp37-41, 2023年.
	②糖尿病看護学領域における看護診断の検討-臨床現場の実状からの診断ラベルの抽出-, 京都大学医学部保健学科紀要別冊,健康科学,第5号別刷, 2002年.
	③淡路島における百歳高齢者の生活実態,山口県立大学学術情報,第5号,pp107-115, 2012年.

5. 母性看護・助産学分野

研究指導教員	研究概要および主要論文
松村 恵子	研究概要
	『助産学、母性看護学の学問領域における「母性意識の構造と発達(文化的背景と性役割、子育てとの関係)」「子育て支援方法(乳幼児虐待、母親の育児ストレス、母乳哺育)」「助産師の生涯発達支援」に関する研究を専門領域とする。』
	主要論文
	①母性意識と文化的な背景-ネパール王国における乳幼児に対する関わり意識の構造- 日本比較文化学会「比較文化研究」 No.101. 2012年.
	②母乳育児に対する初産婦と経産婦の思い, 日本母乳哺育学会雑誌, 第10巻第2号. 2016年.
	③助産師に必要なコミュニケーションスキル「聞く力」「伝える力」を学び直す, ペリネタルケア, Vol44. 2025年.
尾筋 淑子	研究概要
	『妊娠、分娩、産褥、育児という周産期にある女性とその家族に対する健康問題(健康課題)に関する研究を専門領域とする。』
	主要論文
	①母乳成分に及ぼす影響. 香川母性衛生学会誌. 2012年.
	②母親の分娩時のストレスと分娩後3日目の母乳成分との関係, 日本母乳哺育学会誌. 2015年.
	③日本人と結婚した外国人女性が日本で出産し子育てに馴染んでいく過程. 母性衛生学会誌. 2020年.